

平成25年度 観光振興施策の実施状況（概要）

1 将来の観光を担う人材の育成

- ・体験型観光のインストラクター研修を実施
- ・着地型旅行商品の造成に向けた人材育成研修を実施

2 「阿波とくしま」の魅力あふれる観光地づくり

- ・本県初の通年型周遊パスポート「おどる宝島！パスポート」の実施
- ・夏の「阿波おどり」だけでなく、春の「はな・はる・フェスタ」、秋の「INAKA博覧会」に加え、練習風景も観光資源としてPR

3 新たな観光旅行の開拓と滞在型観光の推進

- ・女性やシニアを対象とした旅行プランを作成
- ・「南阿波よくばり体験推進協議会」や「(一社)そらの郷」において体験型教育旅行を積極的に誘致
- ・旅行エージェントに対する商談会の開催、旅行プランの提案、視察ツアーの実施など、旅行商品の造成を促進

4 情報発信の強化による「観光とくしまブランド」の確立

- ・「おどる宝島！とくしま」キャンペーンのガイドブックやサイト、旅行雑誌への掲載等により旅行愛好者に直接届く情報発信を展開
- ・高速バスやJR列車へのラッピングにより、多くの方に「徳島」が届く情報発信を展開
- ・「阿波とくしまアンテナショップ」2号店（「ええもんあるでえ徳島」）の認定

5 国際観光の推進

- ・東アジア、東南アジアを重点エリアとし、ツアー造成支援及び現地プロモーションの拡充
- ・香港からの国際チャーター便12往復就航の実現

6 広域観光の推進

- ・「四国ツーリズム創造機構」や「瀬戸内ブランド推進連合」等を通じた観光プロモーションの実施
- ・兵庫県と連携した観光パンフレットの作成・貸切バスの支援

7 「阿波とくしま」らしいにぎわいの創出

- ・アニメを核としたイベント「マチ★アソビ」の充実
- ・進化する「とくしまマラソン」の開催
- ・J1に参戦した徳島ヴォルティスのホーム、アウェーの試合会場での観光・物産PRの実施
- ・「とくしまコンベンション誘致推進協議会」の活用や「支援ガイド」の作成、大規模大会の会場費助成によるコンベンション誘致の強化